



[ナレッジベース](#) > [Platforms](#) > [IX Social](#) > [Follower](#) > [コピー設定を構成する](#)

コピー設定を構成する

Vi Viphawee - 2026-04-22 - [Comments \(0\)](#) - [Follower](#)

購読を有効化した後、ご自身の資金やリスク許容度に合わせて「ボリューム・スケーリング（取引量の調整）」を設定することが重要です。

ボリューム・スケーリング [Volume Scaling] の設定

[Home] → [Provider] から対象の戦略を選択し、以下の3つのオプションから1つを選択します。

1. **オートスケール (Autoscale):** プロバイダーとフォロワーの口座残高（または有効証拠金）の比率に応じて、取引量を **自動的に比例調整** します。残高に合わせた適切なリスク管理を行いたい場合に最適です。
2. **マルチプライ (Multiply):** プロバイダーの取引量に、指定した **倍率を掛け** た量でコピーします。
 - 例: 倍率を「1」に設定すると、プロバイダーと全く同じロット数で注文が出されます。
3. **フィックス (Fixed):** プロバイダーの取引量に関わらず、**常に固定のロット数**（例: 0.01ロット）でコピーします。

小口ボリュームの取り扱い (Small Volumes handling)

計算された取引量がプラットフォームの最小ロット（通常0.01）を下回る場合の挙動を設定します。

- **Skip low volumes (小口をスキップ):** 計算結果が最小ロットより大幅に小さい場合は注文をスキップし、最小ロットに近い場合は切り上げて注文します。
- **Risk by rounding to min lot (最小ロットに切り上げ):** 計算結果がどんなに小さくても、強制的に最小ロット（0.01など）に切り上げて注文を出します。

補正設定 (Correction)

最大ロット制限を設定することで、過大なリスクを防止できます。

- **Max open volume (最大オープンボリューム):** フォロワーが許容する最大ロット数を指定します。プロバイダーの注文がこの制限を超えた場合、以下のいずれかのアクションを選択できます:
 - **Skip (スキップ):** その取引自体をコピーしません。
 - **Scale down (スケールダウン):** 設定した最大ロット数に縮小して注文を出します。

[設定にお悩みですか？] ご自身の口座残高に対してどの設定が最適か不明な場合は、お気軽にサポートチームまでご相談ください。

- [ライブチャット]
- [support@infinox.com]